

八戸市防災教室支援事業

参加防災士：立花、館合



7月16日（水） 南浜中学校

対象：約70人



10月30日（木） 湊小学校

対象：約260人

南浜中と湊小は、学区内に津波浸水想定エリアが含まれ、東日本大震災でも被災した地域であり、保護者や地域の方々も聴講に来ていました。図南小は避難訓練（非常口確認）の後の開催でした。

災害の種類や地震・津波への対応、東日本大震災の避難の例を紹介し、早期避難の重要性を説明しました。館合防災士が考案した、バスケットゴールを利用した「津波タペストリー」も好評でした。（報告：館合）

NHK防災ラジオ「青森防災一口メモ」

7月から11月までの放送回数は14回。うち、10回を八戸支部会員が担当しました。

（報告：館合）

7月 4日「大雨への備え」担当：小林

7月11日「ゲリラ豪雨について」担当：池添

8月 1日「夏だ！祭りだ！お祭り・運動会と地域の防災力」担当：館合

8月 8日「夏休みに行ってみよう！県内の『災害遺産』」担当：館合

9月 5日「家族みんなでやってみよう！家庭内防災訓練のススメ」担当：館合

9月19日「情報の方からやってくる？災害時の情報収集」担当：館合

10月 3日「住宅用火災警報器について」担当：山本

11月 7日「防災無線への幻想」担当：館合

11月14日「避難所への幻想」担当：館合

11月21日「マニュアルへの幻想」担当：館合



放送はNHK第一 & FMで毎週金曜日12：55～13：00

～skill up～ 研修・講習



地域団体ステップアップ講習会

参加防災士：道川、松本

主催：青森県三八地域県民局地域連携部

日時：7月19日（土）13:30～16:30

場所：八戸グランドホテル

概要：講演「災害時の対応力にもつながる地域づくり活動」

～中越地震で気づいた→変わった→つながった！

特定非営利活動法人 多世代交流館になニーナ 代表理事 佐竹直子 氏

事例発表① 動物愛護支援の会 共同代表 中村由佳 氏

事例発表② なんでもかだるべし～うら 代表 柏谷祐美子 氏

- ・参加者による交流、情報交換（グループディスカッション）6グループで実施。各グループで自己紹介（普段の活動状況など）、災害時の自分たちの対応、課題について討論。各グループで話し合われたことを発表

感想：・地域で連携（町内会、地域の企業、消防団など）して対応することが大事。

町内会での住民同士のつながりが重要だと感じました。

- ・災害時に慌てることなく、家族と自宅の確認（家族の連絡方法確認）、自分の住んでいる地域内の被害確認し、町内会の避難所に避難（町の避難所に避難）するのが良いと感じました。

- ・避難所運営に積極的に関わることが大事。（待つだけの被災者でなく、支援する側になる。）

（報告：道川）



日赤セミナーインストラクター講習会

参加防災士：松本、種市（桂）、能登

8月30日に八戸市総合福祉会館で行われた講習会は自主防災会等から28名参加していて、防災セミナーを地域で実施できる講話と実技の内容を学ぶことができました。講習を受講した能登防災士と松本防災士は、10月24日に行われた南部町小波田地区ほのぼのの交流会（24名の高齢者参加）で防災教室を実施しました。（報告：能登）



海上自衛隊八戸航空基地研修

参加防災士：立花、長沢、種市（桂）、夏坂、能登

10月16日に海上自衛隊八戸航空基地で行われた研修に参加しました。東日本大震災における海上自衛隊の災害派遣活動や災害が起きた場合に活躍する救助器材などについて、詳しく学ぶことができました。また、部隊食の体験喫食、管制塔やP3C航空機の中の見学など、貴重な体験をさせて頂きました。（報告：夏坂）



県・市町村防災訓練

南部町総合防災訓練

参加防災士：立花



6月にオープンした南部町医療・健康センターを主会場に行われた訓練の中で、私が勤務する社会福祉協議会では災害ボランティアセンター開設訓練を実施し、立花支部長にボランティア活動従事者役として参加していただきました。有事の際だけでなく、平時においても社協と防災士会他災害ボランティア団体とのつながりの必要性を認識しました。（報告：松本）

青森県総合防災訓練

参加防災士：立花、小林、道川、種市（桂）



私の担当は、根岸小学校の防災講話のお手伝いでした。小林防災士のアシスタントではありましたが、子供たちの津波に対しての真剣さを目の当たりにし、防災士としての自分の知識不足や経験の無さに愕然としたのを思い出します。これから自信を持って防災士として活動をするためにも研鑽をつみ、ステップアップしていきたいと思います。（報告：種市桂子）

おいらせ町総合防災訓練

参加防災士：立花、道川、種市（雅）、澤目、松本、種市（桂）、松森、能登



おいらせ町総合防災訓練で、傷病者の重症度を判別する「トリアージ」訓練に参加しました。

傷病者の状態把握だけでなく、三角巾を使用した固定も行いました。実際の現場をイメージすることができ、とても有意義な訓練でした。（報告：種市雅）

新郷村総合防災訓練

参加防災士：立花、松森



新郷村総合防災訓練に、防災士として初めて参加しました。会場で防災グッズと非常食の展示をしたところ、来場者は初めて見る防災グッズに興味津々。アルファ化米と缶入りパンを試食した人からは「想像していたよりおいしい」との言葉をいただき、得意気になった私は、次の機会も新米防災士ですができる限りのことをしようと思いました。（報告：松森）

男女共同参画避難所づくり運営訓練

三沢会場

参加防災士：道川、池添



三沢市立第五中学校体育館で、三沢市総合防災訓練における避難所運営訓練に参加し、三沢市の運営委員とともに、男女共同参画の視点による避難所設営を中学生とともに考えながら行いました。

運営委員や中学生達は、初めて行う訓練に最初は戸惑っていましたが、時間とともに、大人と子供達に一体感が生まれ、子供達も積極的に意見を発言するなど、とてもいい雰囲気で行うことができました。

訓練に参加して、女性の視点を取り入れた避難所運営の発想や、地域の中学生を交えた防災訓練を行うことの重要性を再認識させられました。（報告：池添）

INFORMATION



9月支部会で購入の承認いただいたCPR・AED学習キット「ミニアン」5体セットを購入いたしました。これは個人の復習用だけでなく、家族や友人等さらには講習会等での練習に利用する事ができます。

本体は風船のようにふくらませて使用する簡易マネキン本体と、AEDトレーニングキット・トレーニングDVD・その他が付属しています。

気道確保や人工呼吸、胸骨圧迫からAEDと心肺蘇生の一連の動作をDVDを見て確認しながら手軽に学習できる物になっております。貸し出しますのでどんどん使用してください。（立花）

皆さんの住んでいる地域、職場、学校などで防災減災に関してサポートが必要な際は、ぜひ防災士会にご相談を！！



＜連絡先＞八戸支部長 立花

電話：0178-56-2325

FAX：0178-70-5933

メール：tatibana@aomoribousaishi.jp

